

元報かつえ

45年6月号

〔第89号〕

発行所

編集 発行人

大分県・日田・中津江村

川津一人



成功と繁栄が期待される梅野探鉱

田植え

減反、生産調整など多くの論議をよびましたが、今年も田植の時期です。

全般的に少々田植えが遅れているようですが生産調整の余波か、しかし、作るからには増収を希いたいものです。

六月を「みなつき」といいます。暑さがきびしく、川の水も枯れることから「水無月」とよんだものといわれます。これは旧暦で今の月ですと八月頃に当ります。

村の動態

6月1日現在

人口	3,465人
男	1,700人
女	1,765人
世帯	796戸

山に遂に金山生鯛

輝かしい業績を残し

七十五年の歴史閉ず

今は昔、

東洋一

中津江村民の誇りとし中津江村のシンボルであった鯛生鉱業所が六月一杯で七十五年の長い歴史を閉じることになりました。

戦前は金産出量、規模、従業員数、設備など東洋一と自他共にその名声をほし、いまにしその輝かしい実績は我が国発展の一翼をにならぬ古老中年層の方にはなつかしい思い出のものがあ

ります。山深い鯛生に社宅は林立し行き交う人々の顔には精気が溢れ、一日の労働を終えた人々は、不夜城さながらの歓楽で明日の生産意欲を養つたものでした。小学校も十八学級八〇〇人と都会なみの生徒数を有し、運動会、学芸会その他諸々の行事も活潑に行なわれ

て来ました。

戦争——休山

悪夢の戦争が終り、昭和三十一年から再開のツルハシの音が再び鯛生の谷間に響き出しましたものの、戦争のための保安設備のみを残して鉄鋼材の供出、抗内水位の上昇、労働力の減少など休鉱による痛手は余りに深く復旧は

予想以上に困難を極めてきました。昭和三十一年十一月近代技術の粋を集めた精練所が建設され、将来への大きな希望を持たせてくれました。

梅野探鉱は更に前進

鯛生鉱業所では先年から有望な鉱脈があると断定さ

れた梅野地区に、金鉱脈の探鉱を続けております。

この探鉱は梅野部落の向い側に当る所で、渡神嶽に向って進められており、現在約四千メートルの掘進が行なわれ、除々にその成果が上るものと期待されております。鯛生鉱は閉山しても梅野鉱は更に探鉱を続けてゆく、と鉱業所では話しております。

この梅野鉱の将来性と発展を祈念して去る六月一日、宮園神社に於いて中津江村と鯛生鉱業所共催で、福岡県年毛神社の永島宮司を招いて村会議員、鯛生鉱業所職員、従業員など関係部落代表等約八十名の方が参加され厳粛な祈願祭がおこなわれました。

この鉱脈は非常に有望であると診断されており、本村の一大産業として昔以上の成果を上げられ、住民生活に希望に輝く福音を一日も早く聞かせてくれる事を共に期待するものです。

中川内部分林の植付が終りました

中津江中学校、川辺小学校、ならびに野田小学校の児童生徒、学校職員に対し造林認識を深めさせると共に基本財産造成のため、去る三月、熊本営林局長と部分林設定の契約をしました。場所は中川内部落の奥で面積は二、六九ヘクタール、収益分収割合は国二十%



(植付風景)

民(村)八十%となっており、村では植付けを森林組合に委託し、すぎ八千本、ひのき四百本を予定通り先般終了しました。

現地は林道終点から相当の距離があり苗木搬入に難攻しましたが、地味が良い

傾斜度もすぎ、ひのきの育成に適当な勾配で非常に将来を楽しめます。

六月の

気象と災害

六月は初夏から真夏への移りかわりの季節です。一年中で一番日足が長くなり、日射も強くなってきました。ところで十一日は暦の上での入梅。年によって多少の早いおそいはありますがこのごろまでには大体梅雨にはいります。

梅雨の初めころは、まだ梅雨前線の活動も弱く、雨の降方も比較的弱いのです。しかし、六月も後半にはいると、南方の小笠原高気圧の勢力が強まり梅雨前線を押し上げ、活動もさかんにになり豪雨を降らせれます。

この豪雨が思いがけない大きな災害を発生させます。日頃から十分注意して下さい。



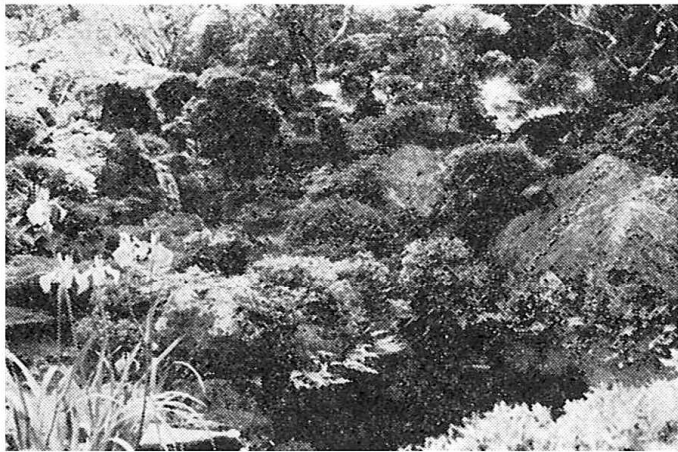
昭和四十三年十一月京都の庭園文化研究所長工学博士森蘊先生の調査に基づき大分県に文化財指定の申請をしております。昭和四十五年三月三十一日付にて県指定名勝の指定を受けましたのでお知らせします。

伝来寺は大字栃野字田之原にあり真宗大谷派に属する寺院であります。寺伝によれば、建久四年(一一一九三)梶原景季、仁田忠常ら

郷土の誇り

傳來寺庭園

県文化財に指定さる



が、源平の合戦に敗死した以仁王の遺児豊津宮を奉じてこの地にひそんだ長谷部信連の居館を訪ねた際に、徒然の折柄飯山を築いたものといわれています。

傳來寺の庭園は、現在、表門より本堂に至る表參道両側にひろがる約五〇〇平方メートルほどの本堂前面の枯山水的庭園と、本堂西背面の約三五〇平方メートルほどの広さの小池庭の両区域から成立っていて、そのうち古くから重要視された庭園は本堂西背面の小池庭

の方であります。本庭園は、本堂の南側にそびえる自然の山岳があり、その北山岳よりの湧水を湛えた池に臨む南側傾斜面に上下二段の平坦地を造成し、その一帯には枯山水的の石組を配しております。特に東の本堂寄りの二個の立石と、西寄りの枯滝風の石組は力強く特色があります。また池辺に臨んだ岬状の地形の先端には、一、五乃至二、五メートルに及び巨大な安山岩質の岩石を組み合わせ、或いは池中に数個の離れ石を点在させて、懸崖または荒磯の情景を構成しております。以上概要について述べましたので機会がありましたら見学させていただきます。詳しくはお知らせします。

(写真は傳來寺庭園)

郡民体育大会

開催さる

左記日程により日田郡民体育大会が開催されます。本年は中津江中学校体育館が出来ましたので、中津江中学校体育館でバレー、バスケット、が郡体会場になりますので御声援を御願います。郡体予選を兼ねてソフトボール大会を別記により開催しますので参加申込みを御願いたします。

開催日 六月二十一日
場所 金山グラウンド

昭和45年度郡民体育大会日程表

種目	期日	場所	競技方法	その他
野球	7・19	五馬中	40代1名 30代2名	女子1チーム45員
庭球	7・5	女子畑所 発電所	一般1チーム 1才以上1チーム	1才以上1チーム
排球	7・12	中津江中	県体に準ず	
卓球	7・5	東溪中	男子単2 女子単1 45才以上1 男復1	教員1 女復1
剣道	7・5	馬原小	5段以下3人	
バスケット	7・12	中津江中	15分ハーフ	
ソフト	7・19	大山中	40才台2名	30才台2名
バドミントン	7・12	大山中	県体に準ず	
柔道	7・26	大山中	"	

戦没者叙位叙勲

手続きは済みましたが

今後の戦争において、祖国のため尊い生命を捧げられた軍人軍属等に感謝の誠を捧げ、その功績を顕彰する趣旨をもって叙位、叙勲

が行なわれています。戦没者叙勲の事務は、本年度(昭和四十六年三月三十一日)で終りますので、まだ勲記や勲章を受けていない方々の御遺族は、至急役場へ申し出て下さい。なお遺族の順位は次の順序です。

- 1、配偶者、2、子
- 3、父母、4、孫、5、祖父
- 6、兄弟姉妹、7、伯叔父母、8、甥、9、従兄弟姉妹、10、祭祀者

社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」は、七月一日から三十一日まで、一ヶ月間すべての国民が犯罪の防止と犯罪に陥った人たちの改善、更生について、一そう理解を深め、犯罪のない明るい社会を築こうとする目的をもって行なわれる全国的な運動であります。今年で第二十回をむかえます。

青少年の非行は、ひとことではありません。「私の家には関係ない」、「私の子供だけは心配ない」、このような声がよく聞かれますが、非行少年をもつた親たちの殆どがそのように信じていたのです。

青少年をとりまく社会を明るくものにしましょう。

体力づくりは

食生活の改善から

今こそ体力の増強を

本年度は体力づくり運動の推進をはかり、生活にスポーツを合い言葉に体力テスト軽スポーツやバレーボールの普及を進めたいと思っております。体力づくりはまず食生活の改善が一つの条件になると思いが、今度村に栄養士川野加谷子さんが着任され学校給食の栄養指導等に当られることになりましたので毎月村報の紙面をかりて食生活の改善の参考にしていただくよう二、三の標準的な献立を記載しますので食生活改善に御利用下さい。又家庭の栄養相談等ありましたら御気軽に御相談利用御願ひします。

バランスの

とれた栄養を

木の芽の季節になると、からだの不調を訴える人が増えてきます。春の気候は快的な感じがある反面、雨の日、風の日、

暖い日、寒い日がいりみだれるのが特徴でこの不安定な気候にうまく順応できないのがその原因です。この気象の変化に適應するには、他の季節以上にバランスのとれた栄養をとる必要があります。

①過食、甘いものの食べすぎはやめましょう。この季節はすぐにおなかをこわします。
②新鮮な野菜、果物を十分にとりましょう。
③春のねむけ、けだるさを強化米、強化麦で防ぎましょう。
④海藻、小魚、牛乳でカルシウムをとりましょう。下に掲げる献立は以上の点を考慮して作ったものです。これから麦刈り、田植えと忙しくなる時期です。少しでも参考にしたいだければと思います。

献立名	材料	1人分	5人分目安	作り方
ごはん	米(強化米麦入)	140g	4½C	
みそ汁	煮みわ油 か	3g 20g 3g 2g	15g 100g 15g 10g	
炒り豆腐	豆腐 卵 ねしにグリーン 油 砂糖 しょ 塩	75g 40g 10g 10g 10g 5g 7cc 5g	1丁 4コ 50コ 2コ 50g 25g 35cc 大さじ2½ 小さじ2分1	※炒り豆腐 1、豆腐は鍋の中でよくもみほぐし、ひたひたの水を加えて煮たらふきんを敷いたざるにあげ水をきる 2、にんじん、しいたけ、ねぎは長さ3cmのせん切りにする 3、鍋に油を熱して、にんじん、しいたけ、ねぎの順に炒め、豆腐と卵を加えて更に炒め、調味料を加えて炒り煮する 4、熱湯を通したグリーンピースを散らす
炒飯	米(強化米麦入) 納豆 卵 ね人	140g 50g 30g 10g 10g	4½C 250g 150g 50g 50g	※炒飯 1、油を熱し刻んだ納豆を糸がひかなくなるまで炒める 2、みじん切りのねぎ、人参、細かくきったさやいんげんを油で炒め、手早く卵を加えてかきまぜ、塩、こしょうでうす味をつけておく 3、次にごはんをいれ、塩、こしょう、調味料で味をととのえる
野菜サラダ	きゃべつ きゅうり しぶど 人参 酢 サラダ油	25g 30g 2g 10g	125g 150g 10g 50g	
ドレッシングソース	酢 サラダ油 塩 こしょう		大さじ1 大さじ3 小さじ1 こしょう少々	
ごはん	米(強化米麦入)	140g	4½C	
じゃがいもと豚肉の炒め煮	豚肉 じゃがいも さいやいんげん しょう油 砂糖 塩 酒	40g 10g 6g 4g 18cc 4g 少々 5cc	200g 50g 30g 大さじ1½ 大さじ5 大さじ2 大さじ2	※じゃがいもと豚肉の炒め煮 1、じゃがいもは中位のは2つ切り、肉は角切りにしてしょう油が汁酒につけ込んでおく 2、鍋にラードを熱して肉を炒め、次にじゃがいもを炒める 3、水を少し加えて調味料、汁気がなくなるまで煮込み、さやいんげんを加える
にらともやし	にら 卵 塩油 もやし サラダ油	70g 50g 少々 12cc 20g 3C 少々	350g 50g 小さじ½ 大さじ4 100g 15g 小さじ2分1	※にらともやしの卵とじ 1、にらは洗って3~4cm切っておく 2、もやしは根をとり洗ってざるにあげる 3、白す干しは洗ってざるにあげる 4、卵はワリほぐして味塩でうす味をしておく 5、フライパンにサラダ油を入れ、卵でいり卵をつくり、1、2を入れて
みそ汁	豆ね油 み	40g 5g 2g 25g	200g 25g 10g 125g	

農委の抱負

手近かな暮しに

つながるものを

鯛生部落

川良 停



猫の手も借りたい程といわれる多忙な時季御壮健にて御働きの程御慶び申し上げます。本村の過疎現象は急速に進み同時に鯛生金山の休鉱を耳にして誠に遺憾に思う所存であります。更に今迄は増産を叫び続けて来た20数年間でありながら今や減反とか米作調整と言う三反百姓にとっては手のひらを返す様な我が国農政

の変ぼうには全く困ったものです。ただそのみにこだわっていても希望は生れず、米に変わり暮しにつながる一番手近で、当村全体で歩調が揃い、量のまとまる

ものは何かを考へました時昔から盛んにやって来た茶に着目するものです。

お茶と一口に言っても範囲が広く在来種のものに技術者の指導を受け、肥培管理を施し良質母木を育成する事が第一と思えます。それとともに化学工業が発展したとはいえ立地条件に恵まれたワサビも推進したいものです。大掛りな計画は無理が行きますので葉ワサビ漬でも量のまとまる様畑作りに専念したらと考へますコンニャクと言へば猪がと言いますが、各戸の心懸けでそれ相應の対策が生じるものと思えます。要は村民挙って足並の揃った一坪の土地でも利用が出来、量の生産に励んで津江特有の産物を編出す事が肝心だと思えます。



農協組織を中心とした農業経営を

宮園部落

永瀬 勇

本村を取りまく農業情勢はまことにきびしく、個々の農家におかれては大なり小なり前途に不安を憶えるものであります。

従来からの農業経営を根本から変革せねばならない現況であり、その方針、方向については想像もつかない難



しい問題があります。

比較的に多角経営農家は別として、零細農家は名実共に協業化経営に切替えるべきと思えます。誰も指摘

する様に本村は特産物に恵まれております、農家は何かの形でこの特産物と取組んで行くが適当かと考へます。更に生産された農産物ほどの様な些細な物でもすべて農協へ出荷し、共同販売体制の確立へ進めることが今後の農家経済の根本であります。

農地法、農協法も去る国会で改正されました。従来からの農業経営では私如きが申すまでもなく、現況の厚い壁を打破ることは決して出来るものではありません。前にも申しました様に、農家の方があらゆる面で農協を利用し、お互いの力で

お互いの所得を倍増したいものです。どうか今後もよしく御鞭撻下さいませ様お願いします。

農委会長が変りました

新会長に 岩下 氏

去る五月六日開催された中津江村農協総会の役員改選で、農協理事の中から農

業委員に推せんされていた川津一冬氏が監事をつとめることになり、当然、農業

委員としての資格がなくなりました。川津氏は今までの農業委員会長をつとめていた関係から、五月十八日、

農業委員会を開き会長選任について討議しました結果互選により満場一致で新しい会長に岩下大吉氏と決定し、次いで副会長に永瀬勇氏を推せんしました。

正、副会長とも農業、農政については本村の生え抜きで、中津江農業のしんずいまで承知している精通者です。難問題が山積しておる本村農業の壁を打ち破り将来性のある山地農業形成に寄せる期待はまことに大なるものがあります。

なお、農協すいせんによる農業委員には、理事石川幸男氏が就任しました。



石川氏は木弓部落出身で

水田、椎茸栽培など広い範囲にわたつて経営する。いわば青年将校です。これまた大いに期待したいものです。

村県民税の所得控除が変ります

昭和四十五年度の村県民税の所得控除が、税制調査会の答申にもとづいて次のように変りました。

- 基礎控除、十二万が十三万円、○配偶者控除、十万円が十一万円 ○扶養者控除 六万円が八万円、控除対象配偶者がない場合の一人目八万円が九万円 ○老令者控除、寡婦控除、勤労学生控除、障害者控除がそれぞれ、七万円が八万円、○特別障害者控除 九万円が十万円 ○非課税限度額(障害者、老令者、未成年者、寡婦) 三十万円が三十二万円に、その他の控除は昭和四十四年度と変わりありません。

くわしいことの知りたい方は税務課へ御問合せ下さい。



PCP 使用時期です 特に注意を

田植えが終りますとたゞちに除草の時期になります。近年、除草には「PCP 除草剤」が使われるようになり労働力の節減に大いに役立っています。

年々散布面積が広くなり昨年は約四十七ヘクタール(四十七町)に、千四百四キロのPCPがまかれまし

旗を立て、おこなうてはなりません。
つぎにPCP使用上の注意する点をあげてみましょう。

すでに御承知のようにPCPは強い除草能力とともに、人畜、魚類に対しても毒性が強いので注意が必要です。PCPは農協だけで販売されていますが、これ

を買うときは役場で証明して貰わねばなりません。役場で証明してもらったときは印かんが必要です。またPCPを使用した水田には赤

くさい。つゆは食べもののでくさりやすい時ですから、買つて来たものはできるだけ早く調理し食べてしまうこと。冷蔵庫に入れてお

六月の健康 管理メモ

うつとおしい梅雨どきは一年中で最悪の環境です。すこしの晴れ間に、寝具や衣類を日に干し、住居も清潔にしたいものです。

台所ではマナ板とふきんが要注意です。調理後熱湯をかけたり、日に干したり時にはフキンにはアイロンをかけるなど消毒に努めて

▲除草剤の散布時期は植付五〜七日後、雑草やノビエの発生時に散布する。

▲水稲の苗は建苗を用い、植付の深さは三〜四センチとし、極端な浅植えはさけること。

▲散布は水稲の軽葉が濡れていない時に、水深を三〜四センチとし、水口と水尻を完全に止めてから散粒機

均一に散布する。水がなくなつたときは水口から灌水し、少なくとも十日間は排水しないこと。

▲浅植、軟弱苗の水田、または深水や漏水の大きい水田では使用しないで下さい

▲天候や農作業の関係で適期散布が出来なかつた場合は、第一回の中耕をしてから一〜二日後に散布する。

▲人畜に対しては有毒で、とくに粘膜を刺激するのでこれを吸うとセキやクシャミが出るので作業中はマスクをすること。水で溶かす

まずに捨てること、まず安全です。四日はムシ菌予防デーです。ムシ菌やしそのうろろは胃腸の症状から頭痛、肩こりにまで関係

し、子どもでは骨の発育、性格形成にまで、影響があります。我が国のムシ菌保有率は男女平均して70%で

西日のさすところに食べものを置くなどは避けましょう。食中毒菌は味にもおいかかわらず私達の目にはわかりません。

あやしいと思つたらおし

場合も素手で攪拌しないようにする。
▲魚類に対しては毒性が強いので、河川、湖沼、養魚池等に流入するおそれのあるところは使用しない。



大分県

警察官募集中

大分県では正義にもえる若人の警察官を募集中です。これは、主要府県とタイアップした共同試験が実施されます。

要領は次のとおり。
願書受付
昭和四十五年六月八日から昭和四十五年七月三十一日まで
試験日
昭和四十五年八月九日
試験場所
大分市県立大分商業高校

資格
昭和十八年四月二日から昭和二十八年四月一日までに生れた男子。
その他くわしいことは警察署または警察官駐在所にお問い合せ下さい。

道路愛護

ご苦労でした

去る五月におこないました村内の道路愛護については、関係部落の皆さんの御協力により計画通り完了しました。ありがとうございます。

道路愛護に御協力いただいた人員は三百三十八人、ブルトローザ、ダンプロトラック、ベローダーを借り上げ約一千四百米の補修砂利を運搬しました。

今回は砂利等の関係で県道の道路愛護は出来ませんでした。後日実施したいと思います。また、秋の道路愛護も行いますのでよろしくお願いします。

香典返し

先に
の司馬太さんを亡くした、川辺の矢野真さんと、御主人の幸光さんを亡くした八所の、石鞍トリさんが香典返しとして金一封を中津江村社会福祉協議会に寄付されました。
紙上をかりてお礼を申し上げます。

